

おしらせピックアップ | ブロック塀の撤去・改善を補助します！

平成30年6月18日の大阪府北部地震では、ブロック塀の倒壊による痛ましい事故が発生しました。それを踏まえ、市では、市内のブロック塀のさらなる耐震化促進を図るため、**4月から通学路沿いの補助制度の拡充と見直し**などを行いました。

⑧都市計画課建築住宅係 TEL44-3123

まずは自主点検！

道路に面するブロック塀等は次ページの「ブロック塀安全度判定シート」で点検をしましょう。点検の結果、危険と判定された場合は、撤去または、改善をお願いします。

改善後に設置するフェンス等も、しっかりと安全性を確保しましょう。
また、地域で協力し合い周囲と調和した街並みを形成しましょう。



補助対象(次の①～③の全ての条件を満たすもの)

- ①公道に面している
- ②ひび割れや傾き、控壁がないなどの危険性が高いもの
- ③4段以上のものまたは、ブロック部分の高さが60センチメートルを超えるもの

補助割合

区分	対象地域	補助割合	補助限度額	備考
撤去	・一般地域	2分の1	20万円	塀の長さ(メートル)×8,900円と撤去に要する費用と比べて少ない額へ補助割合を乗じた額と補助限度額を比べて少ない額が補助額となります。
	・通学路沿い※新制度	3分の2	26.6万円	
	・緊急輸送路沿い ・津波避難困難地域			
改善	・通学路沿い※新制度 ・緊急輸送路沿い ・津波避難困難地域	3分の2	33.3万円	塀の長さ(メートル)×38,400円と改善に要する費用と比べて少ない額へ補助割合を乗じた額と補助限度額を比べて少ない額が補助額となります。

木造住宅耐震補強助成事業もご利用ください

市では、昭和56年5月以前に建てられた木造住宅を対象に、耐震補強助成事業を行っています。耐震診断は無料で受けられ、補強計画の作成や耐震補強工事には補助金を交付しています。

①わが家の専門家診断

耐震診断を希望するお宅に耐震診断補強相談士を派遣し、**無料で診断**します。

が行う耐震補強工事に係る費用を補助します。

補助限度額

1戸あたり**75万円**(高齢者世帯等が居住する場合は**95万円**)

②耐震補強計画の作成

耐震診断補強相談士が詳細な診断を実施し、耐震補強計画を作成する費用を補助します。

補助限度額

図面がある場合…**14.4万円**

図面がない場合…**25.9万円**

④耐震補強工事(補強計画一体型)

耐震補強計画の作成と耐震補強工事を一体的に行う補助制度を新たに創設しました。従来の制度を活用する場合に比べ、最大補助額が高い支援を受けられる場合があります。

補助限度額

1戸あたり**100万円**(高齢者世帯等が居住する場合は**120万円**)

③耐震補強工事

耐震補強計画に基づいて、大工さんや工務店など

まずは点検！

ブロック塀安全度判定シート



所有しているブロック塀等の安全性について点検をしてみましょう。1つでも不適合があった場合は、付近通行者への注意表示を行い、補助制度を活用して、撤去または、改善をしましょう！

※静岡県くらし・環境部建築住宅局建築安全推進課 出典資料一部抜粋

1. 塀は高すぎないか

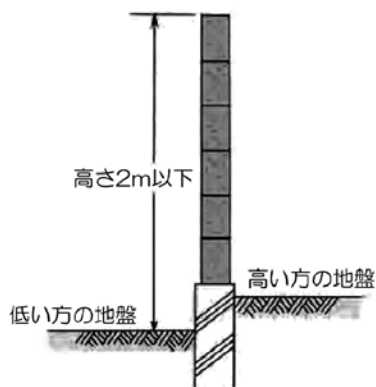
点検結果

適合

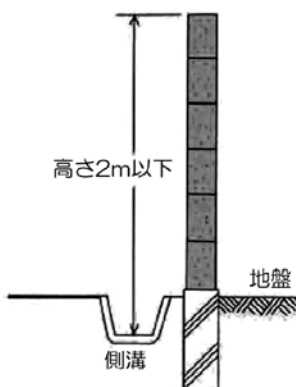
不適合

塀の高さは、地盤から2m以下かどうか調べてください。

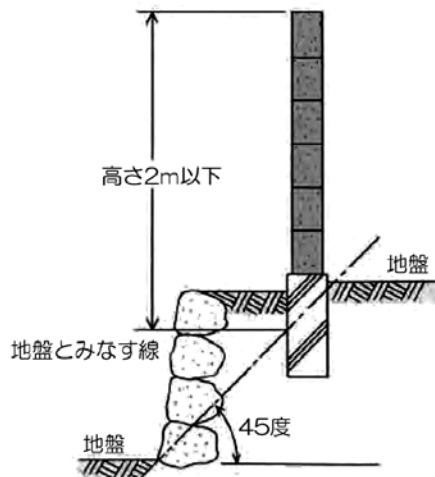
地盤に差があるところは、低い方の地盤から測る。



側溝に沿ったところは、側溝の底から測る。



いしづみ石積の近くにある塀は、図のように測る。



2. 控壁はあるか

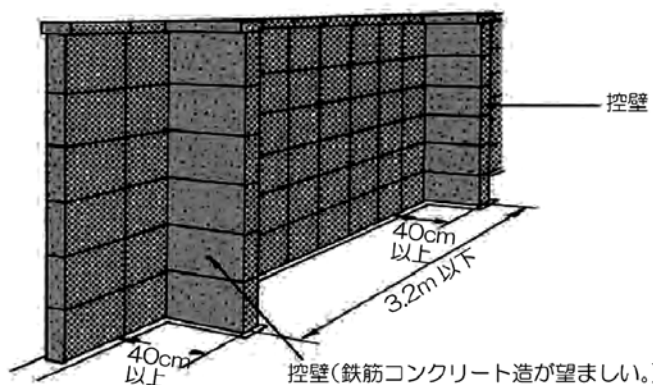
点検結果

適合

不適合

控壁は、次の①及び②について調べてください。

- ① 控壁は塀の長さ3.2m(ブロック8個)以下ごとに設置されているか。
- ② 控壁の長さは40cm以上あるか。



控壁(鉄筋コンクリート造が望ましい。)

3. 塀の傾き、ひび割れはないか

点検結果

適合

不適合

塀が傾いたり、ひび割れていないか、また、鉄筋が錆びていないか調べてください。



鉄筋の入っているところに沿ってブロックが茶色にじんじりたり、はじけていたら、中の鉄筋が錆びています。